

飼う？

農業キャリアのすすめ

京大生・京大OB・OGに
トークライブでおくる
キャリア形成ワークショップ

2016年2月13日(土)
13:30 - 17:00
入退場自由

参加無料
申込不要

京都大学
北部生協会館
2階多目的ホール

Illustration designed by
Freepik.com

農業や農村での生活は豊かなキャリア形成や人生設計の上で有望な選択肢です
そんな「農業キャリア」に興味を持つあなたに、農業者や農業関連業界の先達から
活きた情報・アドバイスを得られるキャリアワークショップを企画しました

プログラム（登壇者敬称略 裏面にプロフィール）

- 13:30-14:00 【オープニングトーク】「なぜ今農業に京大出身者の力が必要なのか—日本農業の過去、現在、未来—」
農林中央金庫
平井達雄（京大OB 京つけもの西 利 代表取締役副会長）
- 14:00-14:30 【トークライブ1】「農業で独立！」
深川寛朗（農業者 福井県若狭町 かみなか農楽舎卒業生）
往西裕之（京都市 テクノロジーシードインキュベーション (TSI) 代表取締役）
- 14:30-15:10 【レクチャー】「農業分野でのキャリアーさまざまな可能性—」
京都府農業総合支援センター
- 15:10-15:30 【休憩】
- 15:30-16:00 【トークライブ2】「農業に就職！」
大島一夫（大阪府泉南市 阪急泉南グリーンファーム取締役社長）
丸一浩（奈良県宇陀市 類農園前代表）
- 16:00-16:30 【トークライブ3】「農のあるくらしを生きる！」
鹿取悦子（京大OG 京都府南丹市美山町 観光農園江和ランド）

（17:00— 【懇親会】 会費 学生500円 一般3000円）

展示・相談コーナー（随時・五十音順）

- かみなか農楽舎
京都府農業総合支援センター
タキイ園芸専門学校
テクノロジーシードインキュベーション
日本政策金融公庫
農林水産省近畿農政局
農林中央金庫
阪急泉南グリーンファーム
類農園

【問合せ】

agri.mia.ku@gmail.com

登壇者 プロフィール

平井達雄（ひらいたつお）

京大農学部食品工学科卒、同大学院修士課程修了、2005年京つけもの 西 利代表取締役社長（現在同副会長）。「旬・おいしく、やさしく。」を求めて契約栽培、農業生産法人設立、堆肥化施設建設など、漬物作りと連携して循環型農業を実践する。

徃西裕之（おうにしひろゆき）

日本アジア投資(株)を経てTSIを設立し「産学連携で新技術をニュービジネスへ」を合言葉に研究開発の事業化促進やベンチャー支援を行う。NEDO研究所であったイオン工学研究所の事業化に成功。きょうと農林漁業成長支援ファンドも運営。

深川寛朗（ふかがわひろあき）

非農家出身だが幼少の頃より農業に関心を持ち、福井県上中（現若狹）町で就農・定住事業を行う農業生産法人『かみなか農楽舎』での研修の後、地元の大規模農家と合同会社「神谷農園」を設立。2009年に代表社員となり経営を継承した。

大島一夫（おおしまかずお）

阪急百貨店の食品販売部勤務時に新規事業の有機野菜栽培の立ち上げを任され現職。農業は素人だったが農家から栽培を学び3年目に黒字達成。水菜、グリーンリーフ、ルッコラなどを栽培、経営面積や販路を拡大し野菜の集出荷事業も展開。

丸一浩（まるいちひろし）

(株)類設計室に就職後、社内での農業事業立ち上げに参加。兵庫県で有機農業と農業体験の研修を受けた後、奈良県宇陀市にて『類農園』を開設。有機野菜栽培やインターンシップ事業を展開。耕作放棄地の活用や消費者との交流にも取り組む。

鹿取悦子（かとりえつこ）

京大農学部林学科卒、同大学院修士課程修了。島根大学に就職後、フィールドだった芦生の原生林のある美山町に移住、観光農園江和ランドで働き、農作や狩猟など自然とともに暮らす。（特活）芦生自然学校理事、(株)野生復帰計画取締役。